



Dr.ジョージの

“ストレス対策担当者”のためのメンタルヘルス講座

職場での全ての活動は、社員にとってストレスになりうるのです！

「何がストレスになるのか？」ではなく「なぜ？それが、君のストレスになるのか？」を自覚しよう！

「ストレス性病気を発生させない」「復職者を再発させない」「どのような状況であっても、生き活きと力強く個性を発揮し続けて欲しい」と純粋に社員を思いやる“気持”と、それを補強する実存心理の“知識”、現実化への“技術”が不可欠です。

更に担当者には、それを体系的に会社で展開し、運営する手段が必要です。

本講座は、数種類の実例をもとに、ロゴセラピー（実存分析・実存心理）を応用します。病気の詳細や社員の性格・タイプを知っていても予防は難しいのです。むしろ、全ての社員にポジティブシャワーで職場を潤してパワーアップをしてあげるのです！

職場のメンタルヘルス担当者が、社内での「メンタルマネージメントの体系づくり」や「社員教育の企画や実施」に役立つ基礎を学びます。

日時：9月18日(水) 午後13:30～16:30

講師：Dr. 鈴木丈織 すずき じょうじ US心理学博士 US医学博士
(株) ビジネスラポール 代表、神奈川県経営者協会人材活性化会員

対象者：ストレス・メンタルヘルス対策担当者、経営者等

定員：10名 (先着順)

受講料：8,500円 (税・テキスト代含む)

茶菓子付き

※前日・当日のキャンセルは、全額お支払いいただきます。

振込先：横浜銀行 大船支店

(普) 1559930 株式会社ビジネスラポール

※受講日の2日前までのお振込を、お願いいたします。

当日のお支払いも承ります。

※お申込みは、9/11(水)までお願いいたします。

会場：かながわ労働プラザ

第7会議室

※会場が変更になる場合があります。



お申し込み書【ストレス対策担当者のためのメンタルヘルス講座】 FAX：0467-41-4655

会社名			ご担当者名		
電話	()	FAX	()		
ご住所	〒				
ふりがな 参加者名			ふりがな 参加者名		




主催：株式会社 ビジネスラポール

<http://www.business-rapport.org/>

〒247-0055 神奈川県横浜市中区常盤町 3-24 サンビル 3F TEL 045-663-0238 FAX 045-227-5796

【“ストレス対策担当者”のためのメンタルヘルス講座：内容】

<p>I. 担当者が知っておく「メンタルヘルスの基礎」</p> <p>① ストレスの正体? * 何故？それがストレスになるのか？</p> <p>② 「ビジネス」と「メディカル」のメンタルマネジメント&ケアの違い * 「頑張らせない！」で救われる。しかし、ビジネスでは再発のきっかけとなる</p> <p>③ 指示、命令でうまれる「不安、恐怖、否定」のストレスの核 * ビジネスメンタルマネジメントー5ステップ</p> <p>④ 職場で分かる部下のストレスの溜まった7つの兆候 * 原因より現状を知れば迅速対応ができる。</p>	
<p>II. 教育企画のための「ポジティブな職場文化」の基礎</p> <p>① 各階層に必要な自覚と為すべき努力-必須ポイント * 職場文化は努力の過程が重要である</p> <p>② ポジティブパワーに勝るネガティブストレスは無い！ * 悪習慣や悪慣習を打破する実存心理体系</p>	 <p>Dr.ジョージ</p>
<p>III. ビジネスメンタルマネジメント&ケアのためのマネジメントテクニク</p> <p>① メンタルヘルスの「着眼・方針・判断の実践メカニズム」アティス 3スタイル * 思いつきから常に戦略思考をすすめる</p> <p>② 働く時の心の不滅の法則 * 心は時々役割や立場、価値観、感情等に応じた変化をする</p> <p>③ 仕事の不安コントロールー30のヒント * 上司が部下を、先輩が後輩を、お客様が会社をコントロールする(CS・ES・SSのメンタル効果)</p> <p>④ 復職者の心理と職場での対応原則 * 再発を防ぐための接し方&話し方そして仕事の与え方</p> <p>⑤ 管理職のための自己啓発ポイント * カウンセリングマインドとアティスの概念の実践</p>	



鈴木 文織 (すずき じょうじ)
US 心理学博士、US 医学博士

株式会社ビジネスラポール 代表取締役
 神奈川経営者協会 人材活性化委員
 金沢大学 講師
 会計事務所経営改革ドクター (BMS)
 NPO 法人アティスカウンセリング協会 顧問
 日本人間性心理学会所属

東京大学法学部卒業。米国 UC ユニオン大学にて心理学博士号、セント・トーマス大学にて精神医学博士号を取得する。

1983(昭和 58)年の第 7 回世界精神医学学会にて、「資質を研げば、すべての能力は顕在化し実力となる」とする資質開発(AQ)の親学理論を発表。「心理学を実践化すれば、飛躍できないビジネスはない」をモットーに、心理学をセールス&マーケティングに実践応用している。

人材育成、組織活性、経営戦略、営業開発、メンタルヘルス等の企業内指導では高い実績をあげており、年間およそ 300 件の研修・講演を行なっている。また、ストレスマネジメントを中心に企業内メールカウンセリングシステムを確立。東京商工会議所等での創業指導では 200 社以上の起業化にかかわる。

《専門》

- ◆ 人材育成、システム開発、顧客指導、マーケティング、商品開発等、企業成長のための原点経営ベストポイントから強化する。
- ◆ 一業種一社主義を貫き、コンサルティング・顧問契約等で、指導を継続中。
- ◆ モノづくりにこだわり挑戦する企業や、厳しい業界においても努力を結果につなげ、躍動する組織づくりを「熱中」意識からアピールする。
- ◆ お客様の経営参謀として具体的な組織開発・営業戦略強化・タスクフォース強化・メンタルヘルス指導・コーチングテクニク等により指導強化する。
- ◆ 深層心理学、精神分析学、親学資質学理論等を応用し、よりよい組織関係づくり(実力づくり・顧客づくり・商品づくり・健康づくり)に発展的展開への活用を専門とする。

《主要実績》

- ・アサヒビール(株)〈マーケティング教育・管理技術研修〉
- ・(株)ファンケル〈資質開発〉
- ・タカナシ乳業(株)〈全階層・営業力センスアップ・生産管理・コストダウン〉
- ・相鉄ローゼン(株)〈店長研修・店舗開発・新昇格者研修〉
- ・極東産機(株)〈営業システム・パワーアップ研修・新規顧客開拓〉

ほか多数